

# パネル展示企業・機関一覧

SAMPE Japan 先端材料技術展2022

コンポジットハイウェイコンソーシアムブース

**CFRP**

炭素繊維強化プラスチック  
技術開発/量産/成形

2022年10月19日(水)～10月21日(金)  
東京ビックサイト 西1ホール

主催 コンポジットハイウェイ・コンソーシアム

# パネル展示企業・機関一覧

## 【コンポジットハイウェイコンソーシアムゾーン】

配置図番号	小間番号	出展企業・機関名
【素材・中間基材】		
1	S-02	積水化学工業株式会社
2	S-02	株式会社クラレ
3	S-02	楠本化成株式会社
4	S-02	住友化学株式会社
5	S-02	サンコロナ小田株式会社
6	S-02	日本ユピカ株式会社
7	S-02	DIC 株式会社
8	S-02	サンユレック株式会社
9	S-02	日本レチボン株式会社 コンポジット事業部
10	S-02	フクビ化学工業株式会社
11	S-02	カジレーネ株式会社
12	S-02	アルケマ株式会社
13	S-02	ニッタ株式会社
14	S-02	荒川化学工業株式会社
46	S-04	東レプラスチック精工株式会社
47	S-04	米島フェルト産業株式会社
54	S-04	丸八株式会社

## 【成形加工技術】

### （成形）

15	S-02	株式会社HSPテクノロジーズ
16	S-02	株式会社タカギセイコー
17	S-02	福井ファイバーテック株式会社
18	S-02	株式会社八木熊
19	S-02	小松マテーレ株式会社
20	S-02	大同工業株式会社
45	S-03	グロープライド株式会社
48	S-04	日本複合材料株式会社
49	S-04	株式会社岩崎機型

### （二次加工）

41	S-03	三菱電機株式会社
51	S-04	株式会社共和製作所

配置図番号	小間番号	出展企業・機関名
((接着・接合))		
36	S-03	藤森工業株式会社
37	S-03	日本プラズマリート株式会社
38	S-03	大成プラス株式会社
39	S-03	日本エマソン株式会社 ブランソン事業本部
40	S-03	株式会社 SUNAOYA
42	S-03	株式会社ライスター・テクノロジーズ

((設備・装置))

21	S-02	株式会社浅野研究所
22	S-02	ディムシード株式会社
23	S-02	株式会社佐藤鉄工所
24	S-02	株式会社アドウェルズ
25	S-02	I P C O株式会社
26	S-02	株式会社栗本鐵工所
27	S-02	株式会社 SGIC
43	S-03	株式会社ファソテック
44	S-03	津田駒工業株式会社
52	S-04	丸加化工機株式会社

【リサイクル（技術・製品）】

31	S-02	五十鈴東海株式会社
34	S-02	メタルニクス株式会社
35	S-02	カーボンファイバーリサイクル工業株式会社 ／IHI 物流産業システム株式会社
50	S-04	株式会社ミライ化成
53	S-04	佐久間特殊鋼株式会社

【検査・評価・CAE】

28	S-02	株式会社アドバンステクノロジー
29	S-02	キグチテクニクス株式会社
30	S-02	サーモフィッシャーサイエンティフィック
32	S-02	株式会社先端力学シミュレーション研究所
33	S-02	株式会社ベテル

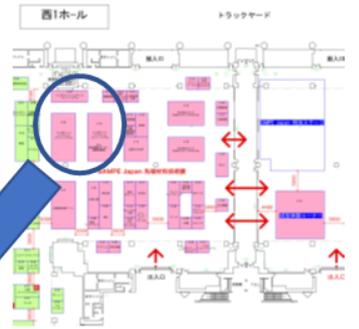
配置図番号	小間番号	出展企業・機関名
【大学・研究機関】		
A	S-04	金沢工業大学革新複合材料研究開発センター (ICC)
B	S-04	ほくりく先端複合材研究会 (HACM)
C	S-04	産業技術総合研究所
D	S-04	名古屋大学ナショナルコンポジットセンター (NCC)
E	S-04	岐阜大学 Gu コンポジット研究センター (GCC)

【ぎふ技術革新センター運営協議会ゾーン】

配置図番号	小間番号	出展企業・機関名
〔1〕	S-04	大豊精機株式会社
〔2〕	S-04	有限会社古田化成
〔3〕	S-04	第一電通株式会社
〔4〕	S-04	岐阜県産業技術総合センター
〔5〕	S-04	中京化成工業株式会社
〔6〕	S-04	ミズノ テクニクス株式会社

# SAMPE Japan 先端材料技術展 2022 コンポジットハイウェイコンソーシアム共同ブース 配置図

SAMPE会場 (西1ホール)



## 【S-03】

42		43		44		45	
ライスター・テクノロジー		ファンテック		津田駒工業		グローブライト	
藤森工業		日本プラズマトリート		大成プラス		日本エマソン プランソン事業本部	
SUNAOYA		三菱電機		36		37	
38		39		40		41	

コンポジットハイウェイコンソーシアムゾーン

素材・中間基材

成形・加工技術

リサイクル技術

検査・評価・CAE

大学・機関

## 【S-02】

先端力学  
シミュレーション研究所 ベテル

32		33		34		35	
アドバンス テクノロジー		キグチ テクニクス		サーモフィッシャー イエンティフィック		五十鈴東海	
28		29		30		31	
24		25		26		27	
アドウェルズ		IPCO		栗本鐵工所		SGIC	
大同工業		浅野研究所		ディムシード		佐藤鐵工所	
20		21		22		23	
16		17		18		19	
タカギセイコー		福井ファイバ テック		八木熊		小松マテーレ	
アルケマ		ニッタ		荒川化学工業		HSPテクノロジー	
12		13		14		15	
8		9		10		11	
サンユレック		日本レチボン		フクビ化学工業		カジレーネ	
サンコロナ小田		日本ユビカ		DIC			
5		6		7			
1		2		3		4	
積水化学工業		クラレ		楠本化成		住友化学	

## 【S-04】

カーボンファイバーリサイクル工業  
IH物流産業システム

丸加工機		佐久間特殊鋼		丸八	
52		53		54	
共和製作所		名古屋大学NCC		岐阜大学GCC	
51		D		E	
50		[6]		[5]	
ミライ化成		ミスノテクニクス		[4]	
岩崎機型		産業技術総合研究所		中京化成工業	
49		C		[3]	
金沢工業大学 ICC		ほくりく先端複合材 研究会HACM		岐阜産技総セ 協議会	
A		B		[2]	
48		タワー		[1]	
日本複合材料		第一電通		[0]	
米島フェルト産業		古田化成		[1]	
47		[2]		[1]	
46		[1]		[0]	
東レプラスチック精工		大豊精機		[0]	

# 『コンポジットハイウェイコンソーシアムゾーン』

## 【素材・中間基材】

<b>1. 積水化学工業株式会社 (小間番号S-02)</b>	
<b>独自の化学開繊技術を用いた機能化熱可塑CF材料のご提案</b>	
<b>出展の見どころ</b> CF間に一定間隔を形成する独自の化学開繊技術を開発いたしました。本技術を用いると、従来では困難であった高粘度で高機能な熱可塑樹脂のCFへの含浸が可能になります。また化学開繊ならではの機能付与により独自機能をもったCF材料も開発しております。今回の出展では化学開繊技術の紹介に加え、機能化熱可塑CF材料の展示を行います。是非お気軽にブースにお立ち寄り下さい。	
<b>主要出展品、内容</b> 1 化学開繊処理CF材料 化学開繊処理済みのCFUD/織物、及びそれを用いたプリプレグ/ラミネート 2 機能化CF材料 高機能性プリプレグ/ラミネート/3Dプリンター用フィラメント	
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒601-8105 京都府京都市南区上鳥羽上調子町2-2 TEL 075-662-8580 FAX 075-693-0854 担当 高比良 剛 E-mail <a href="mailto:t-takahira@sekisui.com">t-takahira@sekisui.com</a> HP <a href="https://www.sekisui.co.jp">https://www.sekisui.co.jp</a>	

<b>2. 株式会社クラレ (小間番号S-02)</b>	
<b>複合材料の「新たな可能性」をクラレと「共創」しましょう！</b>	
<b>出展の見どころ</b> クラレは、「世のため人のため、他人（ヒト）のやれないことをやる」のもと、使命の社会的責任と独自技術の追求に邁進してきました。本展では、クラレが開発した特長ある複合材料関連素材を紹介いたします。	
<b>主要出展品、内容</b> 1 表面平滑性付与シート エポキシ樹脂CFRP表面にシートを配置し、成形する事で平滑性を向上させることができます。 2 熱膨張固定シート 加熱膨張および樹脂の接着力で部材を固定させることができます。 3 振動減衰シート CFRPに1層シートを配置することで、制振性を付与することができます。 4 新規耐熱コンポジット 荷重たわみ温度が300℃を超える、新規不織布コンポジットです。 5 PA9Tコンポジット 温度変化、吸湿による物性変化の小さいコンポジットです。	
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-4 常盤橋タワー TEL 03-6701-2307 FAX 03-6701-1116 担当 奥林 正輝 E-mail <a href="mailto:Masaki.Okubayashi@kukraray.com">Masaki.Okubayashi@kukraray.com</a> HP <a href="https://www.kuraray.co.jp/">https://www.kuraray.co.jp/</a>	

<b>3. 楠本化成株式会社 (小間番号S-02)</b>	
<b>添加しやすい単層カーボンナノチューブの分散体 Lamfil</b>	
<b>出展の見どころ</b> 5年にわたりOCSiAl社単層カーボンナノチューブTUBALLをご紹介してきました。いろいろな素材で導電性の付与や物理特性の改善が確認されています。弊社はその優れた素材をより簡易に分散して頂けるよう製品開発をしてきました。新たに日本のニーズに合わせた製品群もLamfilという商標で展開していきます。是非、Lamfilをお試しください。	
<b>主要出展品、内容</b> 1 パネル OCSiAl社単層カーボンナノチューブTUBALLの技術資料 2 カタログ TUBALLを用いた製品紹介と用途例	
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-11-13 TEL 03-3292-8687 FAX 03-3295-6079 担当 CNT事業推進室 小野寺敦 E-mail <a href="mailto:info_tuball@kusumoto.co.jp">info_tuball@kusumoto.co.jp</a> HP <a href="https://www.kusumoto.co.jp/">https://www.kusumoto.co.jp/</a>	

<b>4. 住友化学株式会社 (小間番号S-02)</b>	
<b>液晶ポリマー(LCP)で金属代替・新たな付加価値創造に挑戦！</b>	
<b>出展の見どころ</b> 液晶ポリマー(LCP)と炭素繊維、ガラス繊維それぞれの特性を最大限発現させるべく、当社従来のLCPペレット造粒技術と射出成形技術に大幅な改良を加えることで、金属レベルの特性が発現可能な射出成形用ペレットの開発に成功しました。自動車部品などの軽量化ニーズだけではなく、新たな付加価値創造にも貢献できる材料として期待できます。	
<b>主要出展品、内容</b> 1 スミカスーパーTM SCG-380A(R&D) Mg合金を超える剛性を有する射出成形用LCP系炭素繊維強化コンパウンド 2 スミカスーパーTM SCG-420(R&D) 高剛性・耐衝撃性を両立させた射出成形用LCP系炭素繊維強化コンパウンド 3 スミカスーパーTM SCG-379(R&D) 金属を超える耐衝撃性を有する射出成形用LCP系ガラス繊維強化コンパウンド 4 スミカスーパーTM SCG-405(R&D) アルミニウムに迫る電磁波シールド特性を有する射出成形用LCP系コンパウンド 5 ハニカムクラッシュボックス 金属を超えるエネルギー吸収性を有するLCP製ハニカムクラッシュボックス	
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒300-3294 茨城県つくば市北原6番 住友化学(株) エネルギー・機能材料研究所 (筑波) TEL 029-864-4177 FAX 029-864-4747 担当 田村/青嶋 E-mail 田村: <a href="mailto:tamura6@sc.sumitomo-chem.co.jp">tamurat6@sc.sumitomo-chem.co.jp</a> 青嶋: <a href="mailto:aoshimah@sc.sumitomo-chem.co.jp">aoshimah@sc.sumitomo-chem.co.jp</a> HP <a href="https://www.sumitomo-chem.co.jp/sep/">https://www.sumitomo-chem.co.jp/sep/</a>	

<b>5. サンコロナ小田株式会社</b> （小間番号S-02）											
量産化の商品開発をFlexcarbonで強力サポート											
<b>出展の見どころ</b> Flexcarbon（フレックスカーボン）とは従来の炭素繊維複合材料では成し得なかった、複雑成形性・高強度を同時に実現し、かつ量産可能な画期的な製品（プレス成形用シート）です。展示ではFlexcarbonの採用事例として製品の展示や材料の特徴を説明致します。											
<b>主要出展品、内容</b> <table border="0"> <tr> <td>1 Flexcarbonシート</td> <td>熱可塑ランダム材では国内最大サイズのプレス成形用中間材料</td> </tr> <tr> <td>2 アシストスーツ「アルケリスFX」</td> <td>採用事例 スネ・モモ部品に軽量化の為Flexcarbon を使用。試着出来ます。</td> </tr> <tr> <td>3 陸上シューズ「METASPRINT」</td> <td>採用事例 陸上短距離ピンなしシューズ</td> </tr> <tr> <td>4 陸上シューズ「METASPEED LD」</td> <td>採用事例 陸上中長距離ピンなしシューズ</td> </tr> <tr> <td>5 成形サンプル</td> <td>Flexcarbon の特徴を表した要素型</td> </tr> </table>		1 Flexcarbonシート	熱可塑ランダム材では国内最大サイズのプレス成形用中間材料	2 アシストスーツ「アルケリスFX」	採用事例 スネ・モモ部品に軽量化の為Flexcarbon を使用。試着出来ます。	3 陸上シューズ「METASPRINT」	採用事例 陸上短距離ピンなしシューズ	4 陸上シューズ「METASPEED LD」	採用事例 陸上中長距離ピンなしシューズ	5 成形サンプル	Flexcarbon の特徴を表した要素型
1 Flexcarbonシート	熱可塑ランダム材では国内最大サイズのプレス成形用中間材料										
2 アシストスーツ「アルケリスFX」	採用事例 スネ・モモ部品に軽量化の為Flexcarbon を使用。試着出来ます。										
3 陸上シューズ「METASPRINT」	採用事例 陸上短距離ピンなしシューズ										
4 陸上シューズ「METASPEED LD」	採用事例 陸上中長距離ピンなしシューズ										
5 成形サンプル	Flexcarbon の特徴を表した要素型										
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒923-0311 石川県小松市木場町カ 8 1 TEL 0761-43-2268 FAX 0761-43-1762 担当 酒井、諸田 E-mail <a href="mailto:Flexcarbon@sunoda.co.jp">Flexcarbon@sunoda.co.jp</a> HP <a href="https://sunoda.co.jp/">https://sunoda.co.jp/</a>											

<b>6. 日本ユピカ株式会社</b> （小間番号S-02）							
CFRP用樹脂・中間基材「CBZ」 高強度と高生産性で軽量高強度部材へ貢献いたします。							
<b>出展の見どころ</b> 日本ユピカでは、CFRPに適した熱硬化系樹脂「CBZ」を開発しました。従来使用されておりますエポキシ樹脂と比べ、物性、生産性に優れているのが特徴です。本展示では、液状タイプのCBZと共に、現在開発中のCF-プリプレグやCF-SMCについても展示しております。ぜひお気軽にお立ち寄りください。							
<b>主要出展品、内容</b> <table border="0"> <tr> <td>1 CFRP用樹脂 CBZ</td> <td>RTM、VaRTM、引抜成形など様々な成形に適したCFRP用樹脂</td> </tr> <tr> <td>2 CBZ-SMC（開発品）</td> <td>ステレンフリー、低反り性、常温保管可能な短繊維CFRP用シート材料</td> </tr> <tr> <td>3 CBZ-プリプレグ（開発品）</td> <td>速硬化、常温保管、高外観が特徴の連続繊維CFRP用シート材料</td> </tr> </table>		1 CFRP用樹脂 CBZ	RTM、VaRTM、引抜成形など様々な成形に適したCFRP用樹脂	2 CBZ-SMC（開発品）	ステレンフリー、低反り性、常温保管可能な短繊維CFRP用シート材料	3 CBZ-プリプレグ（開発品）	速硬化、常温保管、高外観が特徴の連続繊維CFRP用シート材料
1 CFRP用樹脂 CBZ	RTM、VaRTM、引抜成形など様々な成形に適したCFRP用樹脂						
2 CBZ-SMC（開発品）	ステレンフリー、低反り性、常温保管可能な短繊維CFRP用シート材料						
3 CBZ-プリプレグ（開発品）	速硬化、常温保管、高外観が特徴の連続繊維CFRP用シート材料						
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4番13号マードレ松田ビル TEL 03-6680-8375 FAX 03-6850-0245 担当 開発部 川村圭介 E-mail <a href="mailto:k-kawamura@u-pica.co.jp">k-kawamura@u-pica.co.jp</a> HP <a href="http://www.u-pica.co.jp/">http://www.u-pica.co.jp/</a>							

<b>7. DIC株式会社</b> （小間番号S-02）											
Color & Comfort -化学で彩りと快適を提案する-											
<b>出展の見どころ</b> CFRPの普及には欠かせない生産性の向上や高性能を実現する材料（新型プリプレグ・エポキシ樹脂）をご紹介します。新開発のラジカル硬化系マトリックス樹脂による新型プリプレグシート『DICARBO®LF』（ダイカーボエルエフ）、バイオベースエポキシ樹脂、高靱性エポキシ樹脂、CFRPの生産性と高機能化を両立する速硬化性マトリックス樹脂、VaRTM用高耐熱マトリックス樹脂を出展します。是非ブースにて御覧ください！											
<b>主要出展品、内容</b> <table border="0"> <tr> <td>1 新型CFRPプリプレグシート『DICARBO® LF』</td> <td>速硬化・常温保管可能でCFRPの生産性向上とCO2排出削減に寄与します。</td> </tr> <tr> <td>2 バイオベースエポキシ樹脂</td> <td>バイオ由来原料を使用し高強度、高耐熱を実現します。</td> </tr> <tr> <td>3 高靱性エポキシ樹脂</td> <td>エポキシ樹脂の硬脆さを改善します。</td> </tr> <tr> <td>4 HP-RTM用マトリックス樹脂</td> <td>速硬化と含浸性を兼備し、高機能化を付与することができます。</td> </tr> <tr> <td>5 VaRTM成型用マトリックス樹脂</td> <td>VaRTM成形で低粘度でありながら高耐熱性を可能とします。</td> </tr> </table>		1 新型CFRPプリプレグシート『DICARBO® LF』	速硬化・常温保管可能でCFRPの生産性向上とCO2排出削減に寄与します。	2 バイオベースエポキシ樹脂	バイオ由来原料を使用し高強度、高耐熱を実現します。	3 高靱性エポキシ樹脂	エポキシ樹脂の硬脆さを改善します。	4 HP-RTM用マトリックス樹脂	速硬化と含浸性を兼備し、高機能化を付与することができます。	5 VaRTM成型用マトリックス樹脂	VaRTM成形で低粘度でありながら高耐熱性を可能とします。
1 新型CFRPプリプレグシート『DICARBO® LF』	速硬化・常温保管可能でCFRPの生産性向上とCO2排出削減に寄与します。										
2 バイオベースエポキシ樹脂	バイオ由来原料を使用し高強度、高耐熱を実現します。										
3 高靱性エポキシ樹脂	エポキシ樹脂の硬脆さを改善します。										
4 HP-RTM用マトリックス樹脂	速硬化と含浸性を兼備し、高機能化を付与することができます。										
5 VaRTM成型用マトリックス樹脂	VaRTM成形で低粘度でありながら高耐熱性を可能とします。										
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20ディーアイシービル TEL 080-1167-5564（出展品1）03-6733-6158（出展品2） FAX — 担当 中島（製品1）中塚（製品2～5） E-mail 製品1； <a href="mailto:dica-lproject@ma.dic.co.jp">dica-lproject@ma.dic.co.jp</a> 製品2～5； <a href="mailto:hiroshi-nakatsuka@ma.dic.co.jp">hiroshi-nakatsuka@ma.dic.co.jp</a> HP <a href="https://www.dic-global.com/ja/">https://www.dic-global.com/ja/</a>											

<b>8. サンユレック株式会社</b> （小間番号S-02）							
お客様のニーズに合わせて、最適な樹脂を開発します。							
<b>出展の見どころ</b> CFRPと併せて使用するアイテムをラインナップしました。CFRP構造物の軽量化に役立つ発泡液状樹脂・発泡シート、CFRP表面のポイドを無くして工程短縮に寄与するポイドレスシートをご紹介します。							
<b>主要出展品、内容</b> <table border="0"> <tr> <td>1 ポイドレスシート（PGS-11）</td> <td>CFRP表面に一枚貼って成形すれば、ポイドの無いCFRPが出来上がります。</td> </tr> <tr> <td>2 発泡液状樹脂（HP-28）</td> <td>成形硬化の熱で発泡して軽量化に効果的！エポキシですので耐熱性もあります。</td> </tr> <tr> <td>3 発泡シート（HPS-28）</td> <td>上記液状樹脂をシート化して、ハンドリングを良くしました。</td> </tr> </table>		1 ポイドレスシート（PGS-11）	CFRP表面に一枚貼って成形すれば、ポイドの無いCFRPが出来上がります。	2 発泡液状樹脂（HP-28）	成形硬化の熱で発泡して軽量化に効果的！エポキシですので耐熱性もあります。	3 発泡シート（HPS-28）	上記液状樹脂をシート化して、ハンドリングを良くしました。
1 ポイドレスシート（PGS-11）	CFRP表面に一枚貼って成形すれば、ポイドの無いCFRPが出来上がります。						
2 発泡液状樹脂（HP-28）	成形硬化の熱で発泡して軽量化に効果的！エポキシですので耐熱性もあります。						
3 発泡シート（HPS-28）	上記液状樹脂をシート化して、ハンドリングを良くしました。						
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒569-8558 大阪府高槻市道鶴町3-5-1 TEL 072-669-5206 FAX 072-669-1220 担当 営業部第3G 今藤（こんどう） E-mail <a href="mailto:kondou@sanyu-rec.jp">kondou@sanyu-rec.jp</a> HP <a href="https://www.sanyu-rec.jp/">https://www.sanyu-rec.jp/</a>							



<b>1 3. ニッタ株式会社 (小間番号S-02)</b>	
Namd™ : ナノ分散CNTをCF表面へ複合化 (CNT/CF) する技術	
<b>出展の見どころ</b> ニッタが独自開発した Namd™ は、ナノ分散CNTをCF表面へ複合化 (CNT/CF) する技術です。弊社においては、このCNT/CFの『工業的な量産化』を実現しました。その効果として、CF-樹脂界面に存在するCNTによって、Namd™特有の動的物性の向上や、界面由来の弱点軽減に寄与します。展示会においては、Namd™を使用した中間加工品や成型品などを展示し、Namd™ の応用について提案させていただきます。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 Namd糸	CNTを複合化した炭素繊維
2 プリプレグ	Namd糸を用いたプリプレグ
3 CFRP成型品	SW成型品・引抜成型品・FW成型品
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒639-1032 奈良県大和郡山市池沢町172
TEL	0743-56-2024
担当	テクニカルセンターCNT応用開発グループ 池田剛大
HP	<a href="https://www.nitta.co.jp/">https://www.nitta.co.jp/</a>
FAX	0743-56-8160
E-mail	<a href="mailto:taka_ikeda@nitta.co.jp">taka_ikeda@nitta.co.jp</a>

<b>1 4. 荒川化学工業株式会社 (小間番号S-02)</b>	
植物由来の素材でCFRTPの強度を高める添加剤を開発しました	
<b>出展の見どころ</b> ロジンと歩んで146年。 熱可塑性炭素繊維強化プラスチック (CFRTP) 向けの強度向上剤をご提案します。マツ由来成分であるロジンをベースにした環境にやさしい製品です。マトリックス樹脂としてPP、PC、PAなど樹脂に合わせた提案ができます。また、ガラス繊維などの機能性繊維にも適用できます。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 水系タイプ	炭素繊維/有機繊維の混織シート、混紡不織布などへ含浸
2 固形タイプ	炭素繊維/各種マトリックス樹脂のコンパウンドなどへ混練
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒300-2611 茨城県つくば市大久保5 (テクノパーク大穂)
TEL	029-865-2800
担当	研究開発本部 岩橋寿子
HP	<a href="https://www.arakawachem.co.jp/">https://www.arakawachem.co.jp/</a>
FAX	029-865-2815
E-mail	<a href="mailto:iwahashi@arakawachem.co.jp">iwahashi@arakawachem.co.jp</a>

<b>4 6. 東レプラスチック精工株式会社 (小間番号S-04)</b>	
熱可塑性樹脂と炭素繊維 (短繊維) からなるCFRTP押出素材	
<b>出展の見どころ</b> ①ブロック材は切削性に優れ、バリも発生せず、CFの脱落も無いため精密加工が可能です。 軽量、高振動減衰性により生産ラインのタクトタイム短縮、位置決め精度向上を実現します。 ②シート材は既存設備にて真空成形・プレス成形等の後加工が可能です。高摺動性、高音響特性、電波遮蔽性を有します。 パンチング・メッシュ加工により高開口率を実現します。 ③パイプ材は後加工で曲げることができ、軽量、高強度化を実現します。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 ブロック (ロボット部品)	生産ラインにおけるタクトタイム短縮、位置決め精度向上
2 シート (マウスパッド、振動板)	マウスパッドの高操作性、長寿命化。スピーカーの音響特性向上
3 シート (電波遮蔽部材)	CFが一方向に配向したシートによる電波遮蔽性とその制御
4 パンチング品、メッシュ品	スピーカーカバー、フィルターの軽量化、防錆、高開口率
5 曲げパイプ	生産ラインや配管、手摺、柵の軽量化、高強度化、振動減衰化
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒411-0904 静岡県駿東郡清水町柿田757
TEL	055-976-8460
担当	新事業開拓室 富岡和彦
HP	<a href="https://www.toplaseiko.com/index.html">https://www.toplaseiko.com/index.html</a>
FAX	055-976-84
E-mail	<a href="mailto:kazuhiko.tomioka.f5@mail.toray">kazuhiko.tomioka.f5@mail.toray</a>

<b>4 7. 米島フェルト産業株式会社 (小間番号S-04)</b>	
ドライカーボンを重量を半減！コア材を用いた究極の軽量化技術	
<b>出展の見どころ</b> 薄く複雑な形状のサンドイッチ構造化による軽量化を実現する様々な素材、形状のコアフレークをご紹介	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 硬質樹脂発泡体コアフレーク	硬質樹脂発泡体をあらゆる形状に積層できるシートとしたコア材
2 硬質樹脂発泡体コアスライスシート	硬質樹脂発泡体をあらゆる厚みにスライス加工したコア材
3 木材コアフレーク	天然素材である木材をあらゆる形状に積層できるシートとしたコア材
4 コアフレークを活用した成形品	コアフレークをコア材としたFRP、CFRPの成形品
5 コアスライスシートを活用した成形品	コアスライスシートをコア材としたFRP、CFRPの成形品
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒534-0026 大阪市都島区綱島町7番10号
TEL	06-6358-1301
担当	代表取締役 米島智哉
HP	<a href="http://www.yoneshima.co.jp/">http://www.yoneshima.co.jp/</a>
FAX	06-6358-1302
E-mail	<a href="mailto:tomoya-yoneshima@yoneshima.co.jp">tomoya-yoneshima@yoneshima.co.jp</a>

<b>5 4. 丸八株式会社</b> (小間番号S-04)	
「GLOBAL SME」少数精鋭でグローバルに展開する中小企業を目指して!!	
<b>出展の見どころ</b> 「基材」(織物材、ニット材、不織布材など)から「中間材料」(熱硬化プリプレグ、熱可塑プリプレグなど)および「プリフォーム材」(積層板材、テイラード・ブランク、3D形状など)までのOneStop開発・製造体制を有していることで、お客様の工程とのマッチングが可能です。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 熱可塑性プリプレグシート	CF/PA6 広幅シート/幅: 1,000mm *その他のマトリクス品もあります。
2 熱可塑性プリプレグテープ	CF/PA6 スリットテープ/幅: 25mm *その他のマトリクス品もあります。
3 熱可塑性積層板材	高耐衝撃性CFRP 使用用途に応じたアレンジが可能です。
4 熱硬化性積層板材	不燃性CFRP 車両内装材の不燃認可取得済
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒910-0276 福井県坂井市丸岡町玄女12-1
TEL	0776-67-0808
FAX	0776-67-8485
担当	圖子 博昭
E-mail	<a href="mailto:web@maruhati.co.jp">web@maruhati.co.jp</a>
HP	<a href="http://www.maruhati.co.jp">http://www.maruhati.co.jp</a>

## 【成形加工技術】

### 《成形》

<b>1 5. 株式会社HSPテクノロジーズ</b> (小間番号S-02)	
高せん断成形加工によりCFが均一・等方的に分散したCFRTP	
<b>出展の見どころ</b> 高せん断成形加工によりベース樹脂内で炭素繊維が均一かつ等方的に分散・配置した高強度・高剛性となるCFRTPの物性データを開示しつつ、それらのサンプルも展示する。これらに加え、高せん断加工により創製したPC/PMMA透明ナノポリマーアロイ、バイオマス由来ポリマーアロイ(Bio-PE/PLA)のサンプルも展示する。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 CFRTPの射出成形品(1)	市販品と高せん断加工後CFRTPの射出成形品の比較
2 CFRTPの射出成形品(2)	リサイクルCFを用いて高せん断加工した射出成形品サンプル
3 透明ナノポリマーアロイ	高せん断加工したPC/PMMA透明ナノポリマーアロイのサンプルシート
4 バイオマス由来のエコマテリアル	高せん断加工により作製したバイオマス由来のBio-PE/PLAアロイサンプル
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒305-0047 茨城県つくば市千現2-1-6 D棟-2
TEL	029-846-7036
FAX	029-846-7036
担当	代表取締役 清水 博
E-mail	<a href="mailto:h.shimizu@hsp-technologies.co.jp">h.shimizu@hsp-technologies.co.jp</a>
HP	<a href="http://www.hsp-technologies.co.jp/">http://www.hsp-technologies.co.jp/</a>

<b>1 6. 株式会社タカギセイコー</b> (小間番号S-02)	
スーパーエンブラ炭素繊維複合材の成形品の紹介	
<b>出展の見どころ</b> 近年、航空機のみならずドローンや空飛ぶクルマに代表されるニューモビリティなどの軽量化ニーズから、スーパーエンブラを用いたCFRP部品の生産性に優れた製造技術を開発中です。現在、試作成形実験を推進中で、金属代替による構造材の革新的な軽量化への貢献を図ります。今回は、その研究成果の一端を紹介しています。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 ANGLE SPLICE	航空機用小型一次構造部品例
2 ANGLE	CFRTP要素部品例
3 CLIP	eVTOL用締結部品例
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒934-8580 富山県射水市市川口800
TEL	0766-84-2315
FAX	0766-84-8557
担当	先端技術開発センター 井波 克之
E-mail	<a href="mailto:KatsuyukiInami@nts.takagi-seiko.co.jp">KatsuyukiInami@nts.takagi-seiko.co.jp</a>
HP	<a href="https://www.takagi-seiko.co.jp/">https://www.takagi-seiko.co.jp/</a>

<b>1 7. 福井ファイバーテック株式会社</b> (小間番号S-02)	
新たな構造材料を創製します	
<b>出展の見どころ</b> 引抜成形の専業メーカーである福井ファイバーテックはノンクリンプファブリックの仕様やプルワインディングシステムを活用しお客様に満足頂ける構造材料を提案します。 引抜成形は同一断面の連続生産では特性やコストに非常に優れる成型方法です。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 プルワインディングによる丸パイプ	引抜成形にフィラメントワインディングを付加しました。
2 NCFを使用したCF-H型材	NCFを使用して接合部特性の向上も可能です。
3 LCCに優れたCF/GFハイブリッドH型材	必要な場所にCFの配置が可能です。
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒441-3106 愛知県豊橋市中原町岩西5-1
TEL	0532-41-2151
FAX	0532-41-8583
担当	営業課 久保田吉岳
E-mail	<a href="mailto:y-kubota@fukui-fibertech.co.jp">y-kubota@fukui-fibertech.co.jp</a>
HP	<a href="http://www.fukui-fibertech.co.jp">www.fukui-fibertech.co.jp</a>

<b>18. 株式会社八木熊 (小間番号S-02)</b>	
<b>金属代替を可能にするCFRTPハイブリッド成形による樹脂化なら株式会社八木熊</b>	
<b>出展の見どころ</b> 八木熊では戦略的基盤技術高度化支援事業に2018年より取り組み、炭素繊維とPEEK樹脂での射出成形のハイブリッド成形技術の開発しております。炭素繊維複合材の特徴を生かした製品のご提案を行っております。射出樹脂はPEEK樹脂以外にも熱可塑性樹脂であれば全て対応可能です。試作だけで無く、24時間連続量産可能な設備も整っております。複合材でのCAE解析や複合材のリサイクル技術、H&C技術も開発中です。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 X線透過型開胸器	PEEK樹脂含浸炭素繊維複合材ハイブリッド成形
2 サンプル1	炭素繊維複合材ハイブリッド成形+H&C成形
3 サンプル2	炭素繊維複合材ハイブリッドブロー成形
4 サンプル3	ガラス繊維複合材ハイブリッド成形 (加飾成形)
5 サンプル4	炭素繊維複合材ハイブリッド成形の溶着加工
<b>連絡先・HP</b>	
住所 〒910-8586 福井県福井市照手2-6-16	
TEL 0776-22-3300	FAX 0776-22-3200
担当 牧野晴司	E-mail <a href="mailto:smakino@ygakuma.co.jp">smakino@ygakuma.co.jp</a>
HP <a href="https://www.ygakuma.co.jp/">https://www.ygakuma.co.jp/</a>	

<b>19. 小松マテレー株式会社 (小間番号S-02)</b>	
<b>多彩な事業領域をカバーする「先端ファブリックメーカー」です。</b>	
<b>出展の見どころ</b> 弊社がICC、COIと開発したCABKOMA (カボコーマ) は熱可塑性炭素繊維複合材料 (CFRTP) です。CABKOMAには、ストランドロッド、シート、KBチップのラインナップがあります。今後の日本社会は、少子高齢化による人手不足や、インフラの老朽化による維持管理費・更新費の増大が予想されております。弊社はそのような社会に対応する新たな材料として、「軽くて、強く、腐食しない」といった特徴を持つ炭素繊維複合材料の活用を目指し、開発・実用化に取り組んでいます。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 カボコーマ・ストランドロッド	建築、土木用炭素繊維補強材
2 カボコーマ・シート	照明柱、信号柱の地際の補強・補修用炭素繊維シート
3 カボコーマ・KBチップ	プレス成形、射出成形用チップ材料
4 その他開発品など	
<b>連絡先・HP</b>	
住所 〒929-0124 石川県能美市浜町又167番地	
TEL 0761-55-8084	FAX 0761-55-8086
担当 環境・バイオ技術開発部 先端材料G 課長 中山武俊	E-mail <a href="mailto:t.nakayama@komatsumatere.co.jp">t.nakayama@komatsumatere.co.jp</a>
HP <a href="https://www.komatsumatere.co.jp">https://www.komatsumatere.co.jp</a>	

<b>20. 大同工業株式会社 (小間番号S-02)</b>	
<b>ロールフォーミング工法による高速成形</b>	
<b>出展の見どころ</b> ロールフォーミング工法は板金加工では一般的に用いられている連続成形工法ですが、これを金属材料と異なる加工特性を持つ熱可塑性CFRP材料の成形適用に向け開発を進めています。本工法は一定断面長尺部材の成形に適しており、他工法では達成困難な成形速度5m/minという高い生産性を有することを可能としています。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 成形サンプル	様々な断面形状や材料の成形サンプルをご紹介
2 長尺成形部材	長さ2.5mの長尺成形部材をご紹介
<b>連絡先・HP</b>	
住所 〒922-8686 石川県加賀市熊坂町イ197番地	
TEL 0761-72-6154	FAX 0761-72-6085
担当 先進技術センター 間嶋利幸	E-mail <a href="mailto:t.maijima@did-daido.co.jp">t.maijima@did-daido.co.jp</a>
HP <a href="https://www.did-daido.co.jp">https://www.did-daido.co.jp</a>	

<b>45. グローブライド株式会社 (小間番号S-03)</b>	
<b>フィッシングブランド”DAIWA”の高性能なCFRPパイプ</b>	
<b>出展の見どころ</b> 釣竿は、軽さ、強度、曲がり(反発力)、感度など、CFRPパイプ(釣竿)の設計・評価項目が多く含まれます。長年、釣竿で培った設計ノウハウを基にCFRPの性能を最大限に引き出し、最先端材料(高弾性・低樹脂)を使用した軽量化や高強度化、高度な剛性設計を必要とする一般産業資材への展開をご提案します。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 CFRPパイプ(丸形状/異形状)	用途に応じて必要な強度・剛性を補い特殊な要求に応えるパイプ設計が可能
2 CFRP曲がりパイプ	パイプを屈曲させ成形する技術を開発中
3 CFRP小型精密部品	例) 釣竿のガイド(AGSガイド)
4 その他成形事例のご紹介	釣竿、超軽量折畳み傘、外部企業との共同開発品、他
<b>連絡先・HP</b>	
住所 〒203-8511 東京都東久留米市前沢3-14-16	
TEL 042-475-6595	FAX 042-475-2147
担当 フィッシング生産本部 研究開発部 NB二課 日下	E-mail <a href="mailto:info_cfrp@globeride.co.jp">info_cfrp@globeride.co.jp</a>
HP <a href="https://www.globeride.co.jp/">https://www.globeride.co.jp/</a>	

<b>4 8. 日本複合材料株式会社</b> （小間番号S-04）	
<b>高度なフィラメントワインディング成形技術の紹介</b>	
<b>出展の見どころ</b> 弊社は1980年代からフィラメントワインディング成形（FW法）に携わっており、高度なFW技術を有しています。一般に困難と言われる高Vf（繊維含有率）や高弾性繊維の使用を可能としており、長尺成形（～3m）や厚肉成形（～4mm）に対応できます。独自技術による特殊加工マンドレルを用いた高精度な円筒加工技術を有しており、金属材料並みのミクロンオーダーの高精度加工が可能です。円筒部品の圧入接着技術を有しており、複数のCFRP円筒を組み合わせるにより、さらなる厚肉化、長尺化が可能です。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 高弾性パイプ成形品（A、B）	高弾性繊維を用いたパイプの試作品
2 長尺化パイプ組立品	CFRP継手、金属継手を使用した延長パイプ試作品
3 厚肉リング組立品	CFRP成形品、金属部品を使用した試作品
4 角型パイプ成形品	角型形状パイプの試作品
<b>連絡先・HP</b>	
住所 〒235-8501 横浜市磯子区新中原町1番地（株）IHI横浜事業所内	
TEL 045-752-4761	FAX 045-752-4751
担当 小向	E-mail <a href="mailto:komukai@ncm-y.co.jp">komukai@ncm-y.co.jp</a>
HP <a href="https://www.ncm-y.co.jp/">https://www.ncm-y.co.jp/</a>	

<b>4 9. 株式会社岩崎機型</b> （小間番号S-04）	
<b>リサイクルカーボン不織布の成形技術と金型開発</b>	
<b>出展の見どころ</b> リサイクルカーボン不織布のプレス成形品を展示。 プレス成形では非常に難しいとされる、細リブ、薄肉形状、肉厚変化をリサイクルカーボン不織布で実現しています。CFRP製品は材料も成形方法も様々ですが、多品種金型（ロストWAX・射出・鋳造・CFRP）製作により培った技術を背景にそれぞれのご要望に合わせた金型の提案をさせていただきます。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 CFRP成形品	リサイクルカーボン不織布のプレス成形品
2 CFRP成形品	薄層チョップ材料のプレス成形品
3 X線CT画像	CFRP成形品のX線CT画像
<b>連絡先・HP</b>	
住所 〒910-0251 福井県坂井市丸岡町一本田福所31-1-2	
TEL 0776-67-0565	FAX 0776-67-1907
担当 研究開発部 郷 留美子	E-mail <a href="mailto:rumiko.go@iwasakikigata.com">rumiko.go@iwasakikigata.com</a>
HP <a href="https://iwasakikigata.com/">https://iwasakikigata.com/</a>	

## 《二次加工》

<b>4 1. 三菱電機株式会社</b> （小間番号S-03）	
<b>CFRPを「レーザで切る」～カーボン二次加工の新たな選択肢～</b>	
<b>出展の見どころ</b> 弊社はCFRP切断用炭酸ガス三次元レーザ加工機「CVシリーズ」を発売いたしました。最大の課題であった“炭素”と“樹脂”の混合材料である様々なCFRPへのレーザ熱影響問題を克服し従来の機械加工と比較して、圧倒的な生産性を実現しております。また金型レスによるコストダウン、非接触加工による段取り時間削減、小穴加工・シャープエッジ加工の実現など従来の工法では困難であった加工も実現します。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 レーザ加工サンプル	様々な熱硬化性材・熱可塑性材への切断サンプルを展示
<b>連絡先・HP</b>	
住所 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3	
TEL 048-710-5621	FAX 048-710-5617
担当 三菱電機産業メカトロニクス新製品事務局	E-mail <a href="mailto:imd.mechatronics@rb.mitsubishielectric.co.jp">imd.mechatronics@rb.mitsubishielectric.co.jp</a>
HP <a href="https://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/products/mecha/laser/pr/cv/index.html">https://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/products/mecha/laser/pr/cv/index.html</a>	

<b>5 1. 株式会社 共和製作所</b> （小間番号S-04）	
<b>CFRP切削加工による設備/ロボット等、高精度部品の御提案</b>	
<b>出展の見どころ</b> 金属加工のノウハウを基にCFRP切削加工技術を確立致しました。CFRP/CFRTP材料毎の加工条件や刃物の開発等を行い微細加工/精度加工も1/100まで可能。仕上げ加工を極力なくし加工時間を短縮するノウハウも御座います。ご依頼の製品にあった材料を設計/製作を自社で行う事も可能で加工～品確・納品まで一貫して行っております。設備/ロボット等を初めCFRP製品を提案しておりその製品も今回展示致します。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 CFRP積層材加工製品	設備/ロボット等の金属からの置き換え製品を展示
2 CFRPブロック材加工製品	設備/ロボット等の金属部品と同等の精度を持ったCFRP製品を展示
3 CFRP材の精密/微細加工製品	様々な分野で活用できる精密/精度製品を展示
4 CFRP材の+αの付加価値製品	CFRP材に付加価値のある機能を持たせた製品を紹介
5 CFRPを活用した製品	様々な業界/分野へCFRPをご提案した製品を展示
<b>連絡先・HP</b>	
住所 〒447-0857 愛知県碧南市大浜上町二丁目35番地2	
TEL 0566-70-8481	FAX 0566-70-8482
担当 大宮勝美	E-mail <a href="mailto:katumi-oomiya@kyowa-tokai.co.jp">katumi-oomiya@kyowa-tokai.co.jp</a>
HP <a href="https://www.kyowa-tokai.com/">https://www.kyowa-tokai.com/</a>	

## 《接着・接合》

### 36. 藤森工業株式会社 (小間番号S-03)

異種材料接着用 熱可塑性接着(弾性)フィルム 脱VOCに寄与します。

#### 出展の見どころ

CFRP、GFRPなど、繊維強化プラスチックに良く接着するフィルムを展示します。熱可塑性ホットメルトフィルムなので、リサイクル性があり、脱VOC(作業環境の向上、環境負荷低減)に寄与します。  
ポリオレフィン、ナイロン系成形品にも良く接合するので、【異種材接合】が可能です。  
熱接合式の為、色々な接合方法をご提案いたします。

#### 主要出展品、内容

- |              |   |
|--------------|---|
| 1 メタシールフィルム  | ポリプロピレン、金属やガラス、木材、CFRP、GFRPに良く接合する熱可塑性PP系フィルム             |
| 2 メタシールフィルムα | メタシールフィルムの開発品で、メタシールフィルムで接着し難い材料及び各種の加熱方法に対応したタイプのフィルムです。 |
| 3 接合テストピース   | 上記フィルムの接合テストピースを添付します。                                    |
| 4 不燃シート      | 藤森工業のコーバートック技術から派生した機能シートを添付します。                          |
| 5 アルミテープ     | 同上  |

#### 連絡先・HP

住所 〒112-0002 東京都文京区小石川1-1-1 文京ガーデンゲートタワー22階  
TEL 090-2450-4378 FAX 03-3868-0549  
担当 モビリティ部材営業部 飯塚宏和 E-mail [hirokazu-iizuka@zacros.co.jp](mailto:hirokazu-iizuka@zacros.co.jp)  
HP <https://www.zacros.co.jp/> <https://electronics.zacros.co.jp/>

### 37. 日本プラズマトリート株式会社 (小間番号S-03)

We think Surfaces

#### 出展の見どころ

炭素繊維強化プラスチック(CFRP)を代表とする軽量強化複合材は難接着素材のため、接着接合の前処理として表面改質が必要です。接着接合に必須かつ最適な表面処理法である大気圧プラズマOpenair-Plasma®技術、異種材接合を可能にするプラズマナノコーティング PlasmaPlus®技術、これらの技術を紹介するとともに、接着強化された実サンプルを展示・紹介いたします。

#### 主要出展品、内容

- |                       |                                |
|-----------------------|--------------------------------|
| 1 Openair-Plasma®技術紹介 | 大気圧プラズマ技術の紹介ボード                |
| 2 PlasmaPlus®技術紹介     | プラズマコーティング技術の紹介ボード             |
| 3 複合材の実サンプル           | 幾つかの代表的な複合材やプラスチックのプラズマ処理後サンプル |
| 4 異種材結合の実サンプル         | 接着剤レスの金属と樹脂などの異種材接合サンプル        |
| 5 Openair-Plasma®装置   | 大気圧プラズマ装置の展示                   |

#### 連絡先・HP

住所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-5-2 田澤日本橋ビル  
TEL 03-3244-0035 FAX 03-3244-2888  
担当 本社、三好 永哲 E-mail [info@plasmamatreat.co.jp](mailto:info@plasmamatreat.co.jp)  
HP <http://www.plasmamatreat.co.jp/>

### 38. 大成プラス株式会社 (小間番号S-03)

NMT(Nano Molding Technology)金属-樹脂接合技術のご紹介

#### 出展の見どころ

当社で開発した金属と樹脂の接合技術である『NMT』についてご説明いたします。  
NMTとは、金属に微細で複雑な穴を開け、インサート成形することで一体化する技術です。  
NMTにより金属と樹脂が強固に接合された複合成品を作ることが可能です。  
当社では樹脂材料の選定、接合可否の評価、金属材料へのNMT処理、金型設計、成形評価まで一貫して対応可能です。

#### 主要出展品、内容

- |           |                                 |
|-----------|---------------------------------|
| 1 接合サンプル① | ISO19095試験片を用いた金属側Alと樹脂側PPSの接合品 |
| 2 接合サンプル② | ISO4587試験片を用いた金属側Alと樹脂側CFRPの接合品 |
| 3 接合サンプル③ | 実際に生産実績のある接合品                   |
| 4 接合サンプル④ | その他接合品                          |

#### 連絡先・HP

住所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町11番9号 住友生命日本橋小伝馬町ビル3F  
TEL 080-2071-6626 FAX 03-6661-2437  
担当 技術開発課 丸山 E-mail [h.maruyama@taiseiplas.com](mailto:h.maruyama@taiseiplas.com)  
HP <https://taiseiplas.jp/>

### 39. 日本エマソン株式会社 ブランソン事業本部 (小間番号S-03)

複雑形状の大型樹脂部品にも対応!溶着のエキスパート

#### 出展の見どころ

当社は超音波溶着や振動溶着、超音波洗浄などのパイオニアとして、自動車部品の樹脂軽量化、環境対策に貢献する技術と現地サポートを、世界約40ヶ国で提供しています。  
当展示会では、大型の熱可塑性炭素繊維部品の直接溶着ができる大型タイプの振動溶着機をご紹介します。

#### 主要出展品、内容

- |                     |                                   |
|---------------------|-----------------------------------|
| 1 M-936L 大型タイプ振動溶着機 | 不規則な形状の大型樹脂部品の溶着に最適な、リニア振動溶着機     |
| 2 超大型タイプ 振動溶着機(特注)  | 非常に大きなプラスチック部品の溶着に適した、特注タイプの振動溶着機 |

#### 連絡先・HP

住所 〒243-0021 神奈川県厚木市岡田4-3-14  
TEL 046-229-8323 FAX 046-229-2021  
担当 マーケティング部 清水 E-mail [Marketing.BransonJP@Emerson.com](mailto:Marketing.BransonJP@Emerson.com)  
HP <https://www.Emerson.co.jp/Branson>

<b>4 0. 株式会社SUNAOYA (小間番号S-03)</b>	
分子接合技術を活用した新しいものづくりを提案します。	
<b>出展の見どころ</b> 分子接合技術は化学結合により異種材料・難接着材料を接合する技術です。分子接合技術により、例えば有機物(樹脂・ゴム)と無機物(金属・セラミクスなど)、表面特性が異なる樹脂やゴム同士、低エネルギー表面など、従来は接着できなかった材料を直接接合することができます。 弊社ブースでは各種の接合サンプルを展示しておりますので、実際に手に取っていただき、分子接合技術の可能性を実感してください。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 異種材料接合サンプル	金属/ゴムの接合サンプル、銅箔と樹脂基板の接合サンプルなど
2 選択めっきサンプル	樹脂上のパターンメッキ
3 放熱部品	放熱シート、ヒートシンク
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒465-0091 名古屋市名東区よもぎ台2-623
TEL	080-3798-1656
担当	営業 水野
HP	<a href="http://www.scl-inc.jp">http://www.scl-inc.jp</a>
FAX	052-890-1171
E-mail	<a href="mailto:info@sunaoya-corp.com">info@sunaoya-corp.com</a>

<b>4 2. 株式会社ライスター・テクノロジーズ (小間番号S-03)</b>	
複合材と金属のレーザー接合技術及び各種ヒーターを紹介	
<b>出展の見どころ</b> 弊社は、スイスが本社のメーカーです。主製品は熱風による樹脂溶接機と工業用ヒーターで、設立70年以上の会社です。他にレーザーによる樹脂溶着機や、樹脂や複合材に特化したIRヒーターも取り扱っています。レーザーによるハイブリット接合は接合サンプルと動画で、IRヒーターと工業用ヒーターは、実機を展示してご説明いたします。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 レーザーハイブリット接合技術	CFRTPと金属の接合技術を動画及び接合サンプルでご説明いたします。
2 ライスター工業用ヒーター	プレゼンで様々な用途を紹介。実機を交えてご紹介いたします。
3 クレルスIRヒーター	プレゼンで様々な用途を紹介。実機を交えてご紹介いたします。
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-20-12 新横浜望星ビル6F
TEL	045-477-3637
担当	PH/LPW営業部門 鈴木信昭
HP	<a href="https://www.leister.com/ja/">https://www.leister.com/ja/</a>
FAX	045-477-3638
E-mail	<a href="mailto:nobuaki.suzuki@leister.com">nobuaki.suzuki@leister.com</a>

《設備・装置》

<b>2 1. 株式会社浅野研究所 (小間番号S-02)</b>	
大きな面積を効率的に加熱できる面状ヒータシステム	
<b>出展の見どころ</b> 真空成形機メーカーとして培った、ヒーター制御システムを紹介。 ヒータの実機展示を行いますので、実物をご覧ください。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 クイックレスポンスヒータパネル	制御方法の説明
2 クイックレスポンスヒータ実機	ヒータ点火をご確認いただけます
3 自動車外装イメージサンプル展示	自動車外装をイメージした大型サンプル光透過デモ機を展示。
<b>連絡先・HP</b>	
住所	470-0151 愛知県愛知郡東郷町諸輪北山158-247
TEL	0561-38-6827
担当	寺本一典
HP	<a href="https://www.asano-lab.co.jp">https://www.asano-lab.co.jp</a>
FAX	0561-38-1218
E-mail	<a href="mailto:k_teramoto@asano-lab.co.jp">k_teramoto@asano-lab.co.jp</a>

<b>2 2. ディムシード株式会社 (小間番号S-02)</b>	
フィードフォワード制御は成形加工の常識を変える!	
<b>出展の見どころ</b> フィードフォワード制御のディムシードでは、昨年特許を出願した、「外付け可能なフィードフォワード制御装置」をご提案します。「フィードフォワード制御」とは、成形中の状態を監視しながら、最適な成形条件に瞬時に変更することによって、不良品が出ない成形を可能にする技術です。そのためには、高速でIN/OUTできる装置が必須となり弊社ではBeckhoff Automation社の制御機器を使って、まずは外付けで実現可能なシステムのご提案をしています。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 フィードフォワード制御装置	高速制御可能な外付け制御装置
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒923-1211 石川県能美市旭台2丁目13番 いしかわクリエイトラボ 214-8
TEL	090-7086-8439
担当	北山由美
HP	<a href="https://www.dimseed.com/">https://www.dimseed.com/</a>
FAX	—
E-mail	<a href="mailto:kitayama@dimseed.com">kitayama@dimseed.com</a>

<b>23. 株式会社佐藤鉄工所 (小間番号S-02)</b>	
ものづくりの総合力を、社会のために。	
<b>出展の見どころ</b> 複合材料の成形に関する各種装置を紹介しします。 お客様の様々なニーズに対応し、オリジナル仕様の装置を設計製作いたします。 また、技術検討機を利用した導入前の技術検討から装置周辺設備を含めたシステムエンジニアリングまでのトータルサポートを提供します。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 引抜ロール連続成形技術	引抜成形とロール成形を連続した高速で長尺の構造部材を成形する技術紹介
2 ホットプレス	ラボ検討用のホットプレスの紹介
3 ハイブリッド成形機	連続繊維と短繊維FRTPを用いた複雑形状のワンステップ成形装置の紹介
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒441-0201 愛知県豊川市萩町中山1-16
TEL	0533-88-3200
担当	音羽萩事業所 所長 神本浩志
FAX	0533-88-6200
E-mail	<a href="mailto:hirosi_kamimoto@satoh-gr.co.jp">hirosi_kamimoto@satoh-gr.co.jp</a>
HP	<a href="http://www.satoh-gr.co.jp/">http://www.satoh-gr.co.jp/</a>

<b>24. 株式会社アドウェルズ (小間番号S-02)</b>	
超音波による熱可塑性CFRPへの加工応用事例をご紹介	
<b>出展の見どころ</b> 弊社は、独自の超音波技術を用いて革新的なCFRTPものづくりを実現する装置メーカーです。弊社技術の具体例として「超音波開繊・超音波含浸によって様々な強化繊維とマトリックス樹脂を組合せたUDテープを製造する技術」、「CFRTP成形品をスポット溶着ではなく超音波連続溶着する技術」、「3D形状への超音波オートテープレニアップ技術」などがあります。本展示会では、これらの技術をサンプルや動画でご紹介致します。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 ビデオ紹介	CFRTP製品製造に関する超音波応用技術のご紹介
2 UDテープ	CF12K, CF24K, GF24Kの各種UDテープサンプル
3 UDテープレニアップサンプル	UDテープを別の基材にレイアップしたサンプル
4 CFRTPシート	チョップドシートを超音波仮止めしたサンプル
5 CFRTP連続溶着サンプル	3D形状のCFRTPを連続溶着したサンプル
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒811-1201 福岡県那珂川市片縄8丁目140番地
TEL	092-555-6000
担当	山田純平
FAX	092-555-6001
E-mail	<a href="mailto:info@adwelds.com">info@adwelds.com</a>
HP	<a href="http://www.adwelds.com">http://www.adwelds.com</a>

<b>25. IPCO株式会社 (小間番号S-02)</b>	
複合材料成形用ベルト式連続プレスソリューション	
<b>出展の見どころ</b> 連続生産のプロセスソリューションを提供する"IPCO"。長年培ったスチールベルト技術と生産プロセスに関する広い知識をもとに、お客様の工場の生産性向上に貢献します。本展示会では、特に複合材料成形ソリューションとしてのダブルベルトプレス及びスキヤッターリング装置を紹介し、その最新技術や最新適用事例をご覧ください。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 ダブルベルトプレス	板状材料の含浸、ラミネート、加硫等を連続化するベルト式連続プレス装置
2 スキヤッターリング装置	粉体・顆粒・繊維などを連続散布する装置
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒651-2228 兵庫県神戸市西区見津が丘1-18
TEL	078-570-1401
担当	営業本部 北田 純一
FAX	078-570-1402
E-mail	<a href="mailto:junichi.kitada@ipco.com">junichi.kitada@ipco.com</a>
HP	<a href="https://ipco.com/jp/">https://ipco.com/jp/</a>

<b>26. 株式会社 栗本鐵工所 (小間番号S-02)</b>	
熱可塑性FRP (LFTD) の基材を使った新たな試作フロー	
<b>出展の見どころ</b> LFTD (熱可塑性樹脂×ランダム繊維) 製の基材を使った新たな試作フローをご紹介。 平板状のLFTD基材を中間基材として使用することで、お客様保有のヒータおよびプレスでLFTD部品の簡易的な成形が可能となります (初期の材料・工法検討等)。 LFTDは低コストで大型部品や複雑形状部品に適しており、リサイクルにも対応可能です。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 LFTD基材	LFTD製の中間基材 (平板)
2 LFTD成形システム	混練機とプレスによる熱可塑性FRP成形工法。当社は成形設備の製造販売。
3 LFTD製大型部品	LFTDは大型部品の成形に適しております (試作サンプル展示)
4 LFTD製複雑形状部品	LFTDは複雑形状部品の成形に適しております (試作サンプル展示)
5 クリモトコンポジットセンター	当社はLFTDの試作プラントを保有しております。量産見据えた試作に。
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒550-8580 大阪市西区北堀江1丁目12-19
TEL	06-6538-0430
担当	コンポジットラボ 外室 釜野博臣
FAX	—
E-mail	<a href="mailto:h_kamano@kurimoto.co.jp">h_kamano@kurimoto.co.jp</a>
HP	<a href="https://www.kurimoto.co.jp/composite/">https://www.kurimoto.co.jp/composite/</a>



## 【リサイクル（技術・製品）】

<b>3 1. 五十鈴東海株式会社</b> （小間番号S-02）	
資源を循環させるデザインを通して、サーキュラーエコノミー実現に貢献	
出展の見どころ バイオマス、樹脂、CFRP、木材、鋼材など、未利用材や企業廃材の3R（リデュース・リユース・リサイクル）技術や循環サイクルのデザインモデルを紹介します。	
主要出展品、内容 1 植物性由来樹脂 MF式混合溶融によるバイオマス樹脂製造 2 植物性由来カーボン 低温炭化システムによる食物残渣等のエコ炭化 3 廃プラ・廃木・鋼ループサイクル 資源のリユース及びリサイクルモデル	
連絡先・HP 住所 〒446-0008 愛知県安城市今本町西大塚16-1 TEL 0566-98-1311 FAX 0566-98-1321 担当 小川 健太 E-mail <a href="mailto:isuzu_tokai@isz.co.jp">isuzu_tokai@isz.co.jp</a> HP <a href="https://www.isz.co.jp/">https://www.isz.co.jp/</a>	

<b>3 4. メタルニクス株式会社</b> （小間番号S-02）	
CFRPの多種多様なリクエストに対してタイムリーな対応	
出展の見どころ 1. 2000×4000のプールを備えたWJ機械を保有しており、大きくて肉厚の対象物をカットすることが出来ます。 2. 射出成形によるボルト、ナット。樹脂ネジでは珍しい皿ネジも扱っています。即売も致します。 3. 抄造法で得られたCF材を熱プレスして製作したスパナを展示。実際に小間で金属ネジ回しの実際体験をして頂けます。	
主要出展品、内容 1 ウォータージェット加工品 ウォータージェットでカットしたサンプル品並びにPC動画公開。 2 射出成型でのボルト類 PEEK母材でCF混入の射出品。ボルト、ナット、皿ネジ等。 3 抄造法によるスパナ 抄造法の熱プレスによる樹脂製スパナ。射出品より強固。	
連絡先・HP 住所 〒474 - 0001 愛知県大府市北埜町遠山212番地 TEL 0562 - 48 - 1777 FAX 0562 - 48 - 1778 担当 営業 安田 寛治 E-mail <a href="mailto:info@metalnics.com">info@metalnics.com</a> HP <a href="http://www.metalnics.com/">http://www.metalnics.com/</a>	

<b>3 5. カーボンファイバーリサイクル工業株式会社/株式会社IHI物流産業システム</b> （小間番号S-02）	
HiPeR-ハイパフォーマンス rCF成形品の開発	
出展の見どころ HiPeRプロジェクトは、航空機から排出された高性能CFを高効率でリサイクル、さらに特殊製法でCF不織布を製造、中間製品及び、最終製品を開発する日独共同プロジェクトです。熱可塑性樹脂を用いて、よりサステナブルかつ高性能な材料を開発し、自動車部品への適用を目指しています。 HiPeR材料の特徴 ①高強度、高剛性、②部品軽量化、③CO2削減、④リサイクル性に優れた材料を開発します。	
主要出展品、内容 1 rCF成形サンプル 航空機向け 2 rCF再生品 中間素材（ペレット、ロービング、不織布、CF紙など）	
連絡先・HP 住所 〒505-0100 岐阜県可児郡御嵩町御嵩2193-102/ 135-0061 東京都江東区豊洲3-1-1 TEL 0574-49-9836 / 03-6204-7232 FAX — / 03-6204-8689 担当 板津秀人 / 萩原陽子 E-mail <a href="mailto:hidehito_itazu@cfri.co.jp">hidehito_itazu@cfri.co.jp</a> <a href="mailto:hagiwara4497@ihi-g.com">hagiwara4497@ihi-g.com</a> HP <a href="https://cfri.co.jp/">https://cfri.co.jp/</a> <a href="https://www.ihico.jp/ilm/">https://www.ihico.jp/ilm/</a>	

<b>5 0. 株式会社ミライ化成</b> （小間番号S-04）	
再生炭素繊維を用いた製品開発、お手伝いします。	
出展の見どころ 溶媒法による炭素繊維再生事業を展開している会社です。現状、廃棄されているCFRP（CFRTP）廃材・端材から炭素繊維を再生し、不織布等に加工したうえでマーケットに供給することを目指しています。また、熱可塑性樹脂にバージン炭素繊維を混練した複合材料（CFRTP）の技術開発も進めております。CFRP廃材のリサイクルに関する相談を随時受付しておりますので、ぜひ会場に足をお運びください。	
主要出展品、内容 1 RCF100%不織布 RCF（再生炭素繊維）のみを使用した不織布の展示 2 RCF不織布プリフォーム材 RCF×PAの混紡不織布によるプリフォーム材と成形サンプルの展示 3 PET樹脂×CFコンパウンド PET樹脂をベースとしたCFコンパウンドのサンプルを展示 4 PET樹脂×CFコンパウンド成形品 射出成型・押出成型で試作した成形サンプルを多数展示	
連絡先・HP 住所 〒387-0001 長野県千曲市雨宮2473 TEL 026-274-7667 FAX 026-274-7665 担当 化成品部 化成品二課 山本 新 E-mail <a href="mailto:ak.yamamoto@mitani.co.jp">ak.yamamoto@mitani.co.jp</a> HP <a href="https://www.miraikasei.com/">https://www.miraikasei.com/</a>	

<b>53. 佐久間特殊鋼株式会社 (小間番号S-04)</b>	
<b>環境に優しいリサイクル炭素繊維を採用した射出成形用強化樹脂</b>	
<b>出展の見どころ</b> リサイクル炭素繊維樹脂複合材「ReMax Composite®」のご紹介 炭素繊維複合材料は期待の材料。しかし、資源循環に課題があり社会実装が難しい。もっと環境に優しく、もっと世の中でCFRPを使ってほしいとの思いから、佐久間特殊鋼(株)は、リサイクル炭素繊維を使った射出成形用樹脂複合材料を作りました。特徴的な機能物性を活用した製品適用事例をご紹介します。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 リサイクル炭素繊維樹脂複合材	ペレット (原料)
2 射出成型品	ボルト
3 射出成型品	ギヤ
4 製品	樹脂すべりネジ
5 製品	HDD製品
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒458-8510 愛知県名古屋市緑区浦里5丁目250番地
TEL	052-623-5551
FAX	052-623-5558
担当	高松一史
E-mail	<a href="mailto:Kazushi_Takamatsu@jp.sakumass.com">Kazushi_Takamatsu@jp.sakumass.com</a>
HP	<a href="http://www.sakuma-ss.co.jp/">http://www.sakuma-ss.co.jp/</a>

## 【検査・評価・CAE】

<b>28. 株式会社アドバンステクノロジー (小間番号S-02)</b>	
<b>最新の複合材向け物理シミュレーション技術を用いた設計サポートサービス</b>	
<b>出展の見どころ</b> 複合材製品の損傷許容、耐久性設計に対応。学術研究、設計サポート、FEAソフトウェアの3分野をカバーするコンサルティング、設計ソフトウェアツールを紹介。NASAでの開発から20年以上の設計実績を持つGENOA/MCQシリーズは、各種繊維複合材、金属の材料設計、バラつき評価、耐久性、損傷許容、性能評価解析が可能。試作検証コストの軽減をサポートします。先進材料の損傷現象を物理ベース解析で算出、通常の応力解析ソルバーでは得られない疲労/損傷破壊現象の評価が可能	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 進展性損傷解析ソフト GENOA	MS-PFAを用いた進展性損傷解析を可能とする構造解析ソルバーの拡張ツール
2 連続繊維複合材向け損傷/材料特性評価解析ソフトMCQ-Composites	連続繊維複合材向け材料設計/性能予測/損傷破壊評価解析ツール
3 チョップド複合材向け損傷/材料特性評価解析ソフトMCQ-Chopped	不連続繊維複合材向け材料設計/性能予測/損傷破壊評価解析ツール
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 20-5 VORT箱崎 4階
TEL	03-6661-7669
FAX	03-6661-7769
担当	CAE技術部 平出 隆一
E-mail	<a href="mailto:hirade@ad-tech.co.jp">hirade@ad-tech.co.jp</a>
HP	<a href="https://www.ad-tech.co.jp">https://www.ad-tech.co.jp</a>

<b>29. 株式会社キグチテクニクス (小間番号S-02)</b>	
<b>世界基準のCFRP・金属材料評価技術</b>	
<b>出展の見どころ</b> 機械試験を中心に多くのものづくり産業の材料評価に関し豊富な実績を有しております。金属材料からCFRP、セラミクス複合材料等は世界基準の評価技術で対応が可能です。材料から評価部を切り出し、試験片加工、試験、結果報告を全て社内にて対応しており、短納期、低コストで実施させていただいております。評価するために実施すべき試験のご提案や特殊な要求となる試験評価についても、持ちうる知見を駆使し試験方法を提案、ご要望にお応えいたします。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 各種試験片	各種材料、試験の試験片見本
2 CFRP試験用治具	CFRP試験用治具の展示
3 CFRP成型パネル	弊社で成形したCFRPパネル見本
4 パンフレット	弊社パンフレットの配布
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号 名古屋伊藤忠ビル4階
TEL	080-1918-5022
FAX	052-265-6281
担当	林 高史
E-mail	<a href="mailto:hayashi_t@kiguchitech.co.jp">hayashi_t@kiguchitech.co.jp</a>
HP	<a href="https://kiguchitech.co.jp">https://kiguchitech.co.jp</a>

<b>30. サーモフィッシャーサイエンティフィック (小間番号S-02)</b>	
<b>3D画像解析ソフトウェアによる材料特性評価と品質管理</b>	
<b>出展の見どころ</b> サーモフィッシャーサイエンティフィックは、材料科学研究のための革新的な分析ソリューションを提供しています。Thermo Scientific™ Avizo™ ソフトウェアは、先端材料のデータ解析と可視化のための最適なソリューションです。研究室での繊維、孔、マトリックスの分析から、生産環境での複合材部品の自動品質管理まで、研究から生産までのサイクル全体に対応した最適なワークフローを提供します。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 Avizo ソフトウェア	画像解析ワークフローを見える化/自動化する多機能ソフトウェア
2 Xfiber	FRP中の繊維一本から形状解析可能な繊維解析専用オプション
3 XPore Network Modeling	多孔体/粒状構造物の3次元的なつながりを解析するオプション
4 XDigital Volume Correlation	CTによる引張/圧縮試験データ用変形解析オプション
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-2 品川シーサイドウエストタワー1F
TEL	03-3740-0958
FAX	03-3740-0975
担当	大西 有紀子
E-mail	<a href="mailto:JP TOK.sales-jp@thermofisher.com">JP TOK.sales-jp@thermofisher.com</a>
HP	<a href="https://www.thermofisher.com/jp/ja/home/industrial/electron-microscopy/electron-microscopy-instruments-workflow-solutions/3d-visualization-analysis-software/avizo-materials-science.html">https://www.thermofisher.com/jp/ja/home/industrial/electron-microscopy/electron-microscopy-instruments-workflow-solutions/3d-visualization-analysis-software/avizo-materials-science.html</a>

<b>3 2. 株式会社先端力学シミュレーション研究所 (小間番号S-02)</b>	
ものづくりのソリューションを創出するプロフェッショナル集団	
<b>出展の見どころ</b> 先端力学シミュレーション研究所 (ASTOM) は、理化学研究所発のベンチャー会社です。自社開発によるCAE・AI関連のデジタル技術を主体に、おもに製造業のお客様向けに、ソフトウェア・システム開発・販売、コンサルティングサービスなどを提供しております。本展では、高压容器向け複合材生成支援ソフトウェア「ASU/FrontCOMP」など、複合材製品の設計・開発に不可欠な高度CAE技術をご紹介します。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 ASU/FrontCOMP	FW圧力容器3Dメソスケールモデル生成ソフトウェア
2 ASU/Weave	3次元織物ユニット解析モデル生成ソフトウェア
3 TexFEM	マルチスケール解析用モデル生成支援ソフトウェア
4 その他	プレス成形、樹脂射出成形などその他複合材関連シミュレーションソフトウェア
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町一丁目5番5号 YAMATO BLDG 2階
TEL	070-7414-1352
FAX	—
担当	営業・事業企画部 古田 一如
E-mail	<a href="mailto:furuta@astom.co.jp">furuta@astom.co.jp</a>
HP	<a href="https://www.astom.co.jp/">https://www.astom.co.jp/</a>

<b>3 3. 株式会社ベテル (小間番号S-02)</b>	
熱物性の測定ならベテル ハドソン研究所	
<b>出展の見どころ</b> サンプル内の繊維状態 (向き・量の相対比較・バラツキ) を把握できます。レーザでサンプルをスポット加熱し、熱の伝わりを測定します。これにより、熱拡散率の定量化が可能になります。1点1分のスピード測定でマッピング測定もソフトで簡単に設定できます。解析が簡単で分かりやすい! 測定結果を熱拡散率で数値化、極座標グラフで直感的に見ることができます。サンプル加工が簡単です。細かく分断する必要がなく元の形状に近い形で測定することが可能です。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 TEFOD	材料内の繊維配向を簡単に素早く評価する装置
2 TA	非接触でサンプルの水平方向と垂直方向の熱拡散率を測定する装置
3 SS-H40	多機能・高性能な“定常法”熱伝導率測定装置
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒300-0037 茨城県土浦市桜町4丁目3-18 土浦ブリックビル1階
TEL	029-825-2620
FAX	029-307-8451
担当	ハドソン研究所 加藤岳雄
E-mail	<a href="mailto:t-katoh@btl-hrd.jp">t-katoh@btl-hrd.jp</a>
HP	<a href="https://hrd-thermal.jp/">https://hrd-thermal.jp/</a>

## 【大学・研究機関】

<b>A. 金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター (ICC) (小間番号S-04)</b>	
複合材料のイノベーションを実現する産学連携プラットフォーム	
<b>出展の見どころ</b> ICCは複合材料を使ったモノづくりにおける、基礎研究から実用化に向けた製品開発まで産学連携により具現化します。大空間の実験場に実大レベルの様々な成形・製造設備を備え、多くの高度な試験・評価設備や樹脂開発を行う化学実験室を有する国内最大級のコンポジットセンターです。複合材料の適用技術に関する研究開発成果に加え、研究開発の実施環境、連携方法、活動実績などをご紹介します。ご説明します。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 新規開発樹脂成形サンプル	250度耐熱Tgレスアクリル系樹脂、500度耐熱シルセスキオキサン樹脂
2 成形品サンプル	繊維強化複合材成形品
3 アニュアルレポート等 (配付)	最新の研究開発成果、産学連携の共同研究開発の事例
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒924-0838 石川県白山市八束穂2-2
TEL	076-276-3100
FAX	—
担当	斉藤、田中
E-mail	<a href="mailto:icc-info@mlist.kanazawa-it.ac.jp">icc-info@mlist.kanazawa-it.ac.jp</a>
HP	<a href="https://www.icc-kit.jp/">https://www.icc-kit.jp/</a>

<b>B. ほくりく先端複合材研究会 (HACM) (小間番号S-04)</b>	
複合材の最新情報・企業間交流からモノづくり・商品づくりへ	
<b>出展の見どころ</b> HACMは2004年9月有志企業により設立され、金原勲金沢工業大学教授 (当時ものづくり研究所所長) が初代会長となり、現在は金沢工業大学ICG鶴澤所長が二代目会長として約60社の会員企業で活動を行っています。複合材料に関する最新情報の収集、勉強会やセミナー、ネットワーキングのための交流機会、ICGと連携した活動、さらに会員企業によるプロジェクト発出への活動などのご紹介や、入会のメリットについてご説明します。	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 ポスター、パンフレット	活動概要、会員企業紹介Webサイト、研究会への参加方法 (年会費5万円) などをご紹介します。
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒924-0838 石川県八束穂2-2 革新複合材料研究開発センター (ICC) 内
TEL	076-276-3100
FAX	—
担当	HACM事務局担当 田中
E-mail	<a href="mailto:i.tanaka@neptune.kanazawa-it.ac.jp">i.tanaka@neptune.kanazawa-it.ac.jp</a>
HP	<a href="https://www.hacma.org/">https://www.hacma.org/</a>



## 『ぎふ技術革新センター運営協議会ゾーン』

<b>【1】大豊精機株式会社（小間番号S-04）</b> <b>ナノ繊維のパワーで超吸音を実現したシート「ブレアエイド」</b>	
<b>出展の見どころ</b> 当社は愛知県豊田市にある「ものづくり」の会社で、自動車業界を中心に、生産設備や金型の開発から設計製作とお客様の生産現場の支援などトータルで貢献しています。また、部品自体の製造も行っています。 現在、新素材としてナノファイバーを使った商品開発を進めており、今回は開発品の吸音シート「ブレアエイド」のご紹介をします。ブースでは「ブレアエイド」による低音域から高音域までの超吸音のデモをご体験ください。	
<b>主要出展品、内容</b> 1 吸音シート 「ブレアエイド」 一般的な吸音材に比べて低音域から高音域まで抜群な吸音能力をもつシート	
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒509-6112 岐阜県瑞浪市小田町1462-2 TEL 0572-56-0032 FAX 0572-68-0273 担当 武田 英己 E-mail <a href="mailto:h.takeda@tsk.taihonet.co.jp">h.takeda@tsk.taihonet.co.jp</a> HP <a href="http://www.tsk.taihonet.co.jp/">http://www.tsk.taihonet.co.jp/</a>	
<b>【2】有限会社古田化成（小間番号S-04）</b> <b>軽くて錆びない「カーボンボルト」</b>	
<b>出展の見どころ</b> 高機能プラスチックに炭素繊維を混練した複合材で成形した【軽くて錆びない】「カーボンボルト」です。「カーボンボルト」の最大の特徴は「軽量」であることで、高速で正確に動くことを求められている製品にご採用いただくことでイナーシャの軽減と省電力に効果を発揮します。リサイクル炭素繊維を使用した「サステナブルなカーボンボルト」の商品化も行っています。	
<b>主要出展品、内容</b> 1 カーボンボルト 六角ボルト M12 M8 M6 M5 M4 M3 M2 2 " キャップボルト M4 M3 3 " ボタンネジ 皿ネジ M3 4 カーボンナット M12	
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒501-3702 岐阜県美濃市上河和335番地1 TEL 0575-32-2613 FAX 0575-32-2539 担当 企画開発部 古田伸享 E-mail <a href="mailto:nobu-01@msg.biglobe.ne.jp">nobu-01@msg.biglobe.ne.jp</a> HP <a href="https://www.furuta-kasei.com/">https://www.furuta-kasei.com/</a>	
<b>【3】第一電通株式会社（小間番号S-04）</b> <b>UD-CF/PEEK製リベットの締結技術、及びUD-CF/PEEK引抜き成形ロッドの展示</b>	
<b>出展の見どころ</b> 一方向連続炭素繊維を配向するマトリックス樹脂がPEEKの引抜き成形ロッド（UD-CF/PEEK製ロッド：形状は断面が□5mm、φ6mm、φ4mm、平板5mm×2mm）を展示します。 またUD-CF/PEEK製ロッドから切り出したピンをリベットに用い、電動サーボプレスを組み込んだ締結装置により荷重、位置を精密に制御した締結接合技術も合わせて展示します。	
<b>主要出展品、内容</b> 1 UD-CF/PEEK製ロッド 一方向連続炭素繊維を配向するマトリックス樹脂がPEEKの引抜き成形ロッドの展示 2 UD-CF/PEEK製リベット UD-CF/PEEK製ロッドから切り出したピンをリベットとした締結接合技術の展示	
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒509-0238 岐阜県可児市大森690-1 TEL 0574-62-8784 FAX 0574-62-3757 担当 江口 剛志 E-mail <a href="mailto:eguchi@daiichi-dentsu.co.jp">eguchi@daiichi-dentsu.co.jp</a> HP <a href="https://www.daiichi-dentsu.co.jp/">https://www.daiichi-dentsu.co.jp/</a>	
<b>【4】岐阜県産業技術総合センター（小間番号S-04）</b> <b>超音波溶着による異種材・同種材炭素繊維複合材料の接合技術</b>	
<b>出展の見どころ</b> 超音波溶着技術により十数秒でCFRTPと金属、同種材のCFRTP、異種材のCFRTPを接合することができます。展示ではCFRTPと金属、同種材のCFRTP、異種材のCFRTPを超音波溶着した接合品と、風防部品と超音波溶着したスパイクソールを装備した義足板バネをご紹介します。	
<b>主要出展品、内容</b> 1 風防部品・スパイク付義足板バネ 3Dプリンター製風防部品とスパイクを超音波溶着した義足板バネ 2 スパイクソール スパイクピンを超音波溶着したスパイクソール 3 異種材接合品 CFRTPと金属を超音波溶着した接合品 4 同種材接合品 同種材CFRTPを超音波溶着した接合品	
<b>連絡先・HP</b> 住所 〒501-3265 岐阜県関市小瀬1288 TEL 0575-22-0147 FAX 0575-24-6976 担当 西垣康広 E-mail <a href="mailto:nishigaki-yasuhiro@pref.gifu.lg.jp">nishigaki-yasuhiro@pref.gifu.lg.jp</a> HP <a href="https://www.gitec.rd.pref.gifu.lg.jp/">https://www.gitec.rd.pref.gifu.lg.jp/</a>	

<b>〔5〕中京化成工業株式会社（小間番号S-04）</b>	
<b>CFRP/CFRTP用 離型剤と施工方法のご紹介</b>	
<b>出展の見どころ</b>	
<p>当社は自動車産業が盛んな愛知県企業であり部品成形用離型剤は昭和41年より半世紀の実績があります。樹脂部品ではランプカバー・ドアミラー・カウル・バンパー・LED等、ゴム部品ではインストルメントパネル・ウエザーストリップ・防振ゴム・オリングの成形用として多数採用されています。近年はCFRP専用離型剤の開発に注力、CFRPの多様な成形方法に対応すべく性能を最大限に発揮できる施工方法の確立を目指しております。</p>	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 離型剤	キュアコートQPシリーズ(エアゾール・原液製品)
2 成型品	当社離型剤で成型したCFRP/CFRTP成型品
3 金型・石膏型	当社離型剤をコーティングした型
4 パネル	技術紹介
5 カタログ	技術紹介
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒448-0008 愛知県刈谷市今岡町西吹戸10-1
TEL	0566-36-3690
担当	技術研究所 副所長 加藤敦
HP	<a href="http://c-k-k.co.jp/">http://c-k-k.co.jp/</a>
FAX	0566-36-6156
E-mail	<a href="mailto:kato@c-k-k.co.jp">kato@c-k-k.co.jp</a>

<b>〔6〕ミズノ テクニクス株式会社（小間番号S-04）</b>	
<b>カーボンで、もっとすごくなる。より強く、より軽く、より感動を。</b>	
<b>出展の見どころ</b>	
<p>カーボン繊維強化プラスチック（CFRP）を活用することで、省エネルギー、省資源、ハイスピード、コスト低減につながります。この素材は既に、航空機、鉄道車両、自動車、電化製品、スポーツ用品など、数多くの産業分野で採用され活躍しています。皆さんが抱えている課題、改善したい問題をカーボン繊維強化プラスチック（CFRP）開発を通じて一緒に解決していきたいと思っています。</p>	
<b>主要出展品、内容</b>	
1 トウプリプレグ	高精度Rcを実現するトウプリプレグ
2 ブレーディングパイプ	ブレーディング製法によるCFRP/CFRTPパイプ
3 薄肉パイプ	薄肉且つシームレスな円筒パイプ
4 内圧成形品	独自製法による、高精度内圧成形加工品
<b>連絡先・HP</b>	
住所	〒503-1314 岐阜県養老郡養老町高田307-5
TEL	0584-32-4120
担当	生産技術部 吉田慶介
HP	<a href="https://corp.mizuno.com/jp/mizuno-technics">https://corp.mizuno.com/jp/mizuno-technics</a>
FAX	0584-32-4119
E-mail	<a href="mailto:kyoshida@mizuno.co.jp">kyoshida@mizuno.co.jp</a>

問合せ先：コンポジットハイウェイコンソーシアム事務局  
〒924-0838 石川県白山市八束穂 2-2  
金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター内  
TEL：076-276-3100  
E-Mail：chc@mlist.kanazawa-it.ac.jp